



診療内容

我々は、高度に専門化された形成外科医の集団です
9人の専門医を中心に診療にあたります

▶ 小耳症・耳介変形外来



担当：柘植非常勤講師、診察日：第2水・第4金、予約制
小耳症、埋没耳の手術や、耳介変形の装具矯正を行っております。耳瘻孔・副耳などは随時受け付けています。

▶ 先天異常外来



担当：西本講師、赤石教授、診察日：毎週月火木午前
多指症・合指症を中心に、様々な先天異常の手術加療を行っております。

▶ 眼瞼下垂外来



担当：桑原准教授、赤石教授、診察日：月水木金午前
最新の手術室で、安全な手術を心がけております。また、基礎疾患や希望次第で、入院局麻手術も可能です。

▶ ケロイド外来



担当：赤石教授、診察日：月木午前、初診は完全予約制
ケロイドの基礎研究、新規手術や治療方法の考案を行っております。

▶ わきが（腋臭症）外来



担当：久保村講師、診察日：月曜日午前午後
腋臭症の基礎研究を行いつつ、腋臭症根治術は国内で一番の症例数を取り扱っております。



▶ リンパ浮腫外来

担当：榛谷（はんがい）医師、診察日：第1金午後、予約制
がん治療後のリンパ浮腫に対し、外科的治療を中心に、専門チームが適切な評価と個別化された手術を提供しています。



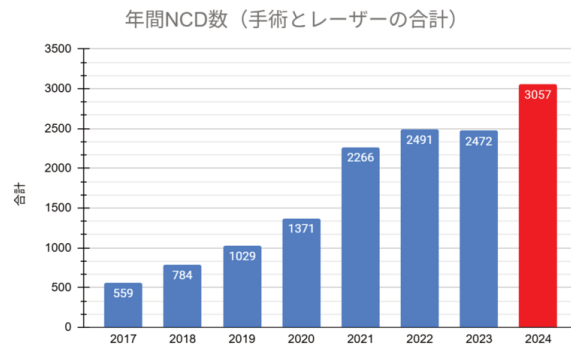
▶ 美容後遺症外来

担当：柘植非常勤講師、診察日：月1回水・金、予約制
当院は従来より美容後遺症に着目し、様々な基礎研究や手術加療を行っております。（受診は自費です）



診療実績

当施設には、関東一円をはじめ、全国各地や海外からも患者様が年々増加しております。NCD登録数（手術件数・レーザー治療件数）は、当施設の診療実績を反映しており、東京23区および神奈川県内の大学病院形成外科の中でもトップクラスの水準にあります。



※2023データの修正を行いました

診療時間

- ※1 土曜日は午前のみ、初診患者さんのみ受け付けです。
- ※2 外傷は随時受診可能ですのでお電話ください。
- ※3 ケロイド・ワキガなど、いくつかの疾患の初診は予約制です。
- ※4 それ以外の疾患は、担当曜日午前中にご来院ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土
09:00-11:30	●	●	●	●	●	△※1
14:00-16:00	▲	▲	▲	▲	▲	／

【外来担当表QRコード】



初診ご希望の方は外来担当表をご確認ください。初診予約が必要な疾患の場合、月曜日から土曜日の午前8時半～午後4時（土曜日は3時まで）に

☎ 044 - 712 - 9300
（コールセンター）

から予約をお取りください。

※熱傷・顔面骨骨折・皮膚腫瘍・脂肪腫・陥没乳頭・耳瘻孔・糖尿病性潰瘍・真性包茎などの疾患にも対応しております。



いつもご紹介いただき
誠にありがとうございます

日本医科大学
武蔵小杉病院
形成外科



診療内容

▶ 血管腫血管奇形・あざ部門

診察日；火曜日午前午後、水曜日午後

※初診は予約制です、詳しくはホームページをご確認ください。

血管腫・血管奇形に対するレーザー治療・手術・内服（プロプラノロール®・ラパリムス®内服）治療に加え、異所性蒙古斑・太田母斑・扁平母斑に対するレーザー治療、治療の難しい母斑や脈管病変に対してなど、幅広く母斑に対する治療を行っております。



西本講師
(部門長)

レーザーは、従来のVbeam II®やALEX II®に加え、2025年7月より最新型のQスイッチ付キルビーレーザー「IB103®」を導入し、より多様な症例への対応が可能となりました。保険適用によるレーザー治療件数は東日本でも有数であり、豊富な経験に基づいた診療を提供しております。

【当院の治療症例】



乳児血管腫
(プロプラノロール+レーザー)

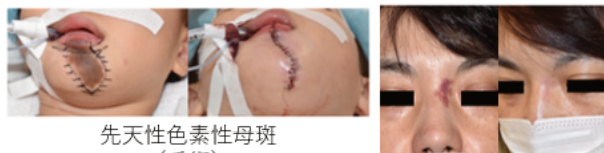
乳児血管腫
(レーザー単独)



太田母斑
(レーザー)

異所性蒙古斑
(レーザー)

扁平母斑
(レーザー)



先天性色素性母斑
(手術)

単純性血管腫
(レーザー)

診療内容

▶ 皮膚がんセンター

神奈川県がん診療連携指定病院

診察日；水曜日・金曜日午前

当院はこの度、神奈川県がん診療連携指定病院としての認定をいただきました。地域の先生方との連携を深め、より質の高い治療を提供するために尽力しております。進行例や再発例に対しても、化学療法・放射線療法を含めた集学的治療に対応可能である、適切な治療方針を専門チームにて検討いたします。



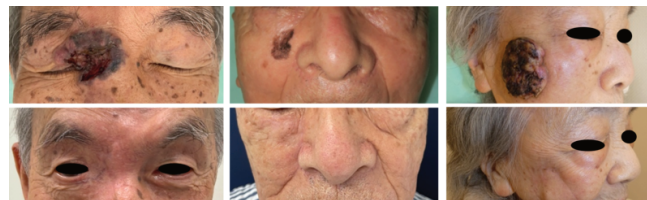
桑原准教授
(センター長)

地域の医療機関の先生方からのご紹介を積極的にお受けし、速やかに診療を開始しております。診断・治療方針が決まり次第、速やかにご報告を差し上げ、連携のもとで患者様をサポートしてまいります。治療および一定期間のフォロー終了後は、逆紹介にて引き続きご診療をお願い申し上げます。



地域
連携

皮膚・軟部の悪性腫瘍（基底細胞癌、有棘細胞癌、悪性黒色腫、付属器癌など）に対し、診断から治療まで一貫して対応しております。特に顔面では、形成外科の専門性を活かし、整容性と機能性の両立を重視した再建手術を行っております。



基底細胞癌
(下：再建後)

メラノーマ
(下：再建後)

有棘細胞癌
(下：再建後)

診療内容

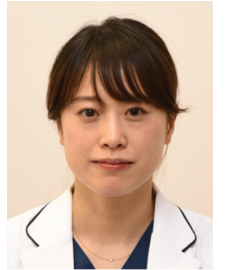
▶ 乳腺センター 再建部門

診察日；金曜日午前、第3・4火曜日午後

※初診は予約制です、詳しくはホームページをご確認ください。

当センターでは、乳がん術後の再建に対し、患者さん一人ひとりのご希望や生活背景に寄り添いながら、形成外科・乳腺外科・看護・リハビリなど多職種が連携し、最適な治療を提供できる体制を整えております。

また、他院で乳がん手術を受けられた方の再建にも対応しており、個別に最適な再建プランをご提案しております。



松永医師
(副センター長)

お知らせ

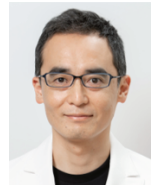
当院は2025年4月に神奈川県がん診療連携指定病院に指定されました。新病院開院に伴い外来化学療法室が一新されたことに加え、放射線治療のための機器や人員も拡充されております。

日頃の御礼

専門医9名を含む、総勢14名の医局員一同、患者さんをお預かりするたびに、身の引き締まる思いで診療にあたっております。

当科では、患者さんが納得され、安心して、気持ちよく治療を終えられることを常に念頭に置き、誠意をもって対応しております。

一部の疾患で初診予約が取りづらい状況があり、ご不便をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。今後とも変わらぬご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



赤石教授
(部長)